

令和5年度学校評価（保護者、教職員）に対する園の自己評価

令和6年1月31日
学校法人佐賀学園神野こども園
園長 陣内 富子

1 保護者及び教職員対象学校評価アンケート結果より

(1) 保護者の評価結果より

- ① 昨年度より数値がわずかながらも上回った項目と、下回った項目どちらも7項目ずつであった。昨年度と同じ評価点（4点満点の平均）となった項目が4項目あった。
- ② 昨年度より平均点が0.10以上下回った項目は〔情報の伝達・公開〕の2項目である。
- ③ 昨年度より平均点が0.05以上上回った項目は〔保護者との連携〕である。
- ④ 4点満点の平均点が3.50以上の項目が11項目あり、またわずかながら3.50に届かなかった3.40台の項目が6項目あった。3.40以下の項目は〔情報の伝達・公開〕の2項目、〔保護者との連携〕〔環境整備〕である。

(2) 教職員の評価結果より

- ① 昨年度よりも上回った項目が13項目、下回った項目が10項目であった。
- ② 昨年度より平均点が0.10以上下回った項目は、2番の「遊びの見取り、遊びの環境づくり」と〔健康増進・食育推進〕の2項目である。
- ③ 昨年度よりも0.20以上上回った項目は、4番の「園児の登園意欲」、〔情報の伝達・公開〕の2項目である。

(3) 保護者、教職員の両者の評価より

- ① 7番の「交通教室、避難訓練の実施」、〔教職員の対応〕の15・16番、〔教職員の規律性、信頼性〕の18・19番、〔園のサービス〕の20・21・22番の平均点が高い数値である。

2 成果と課題、次年度に向けて

(1) 成果と課題

- 全項目について、保護者の数値は昨年度と大きな差はなく、本園の保育及び運営について一定の評価をいただいていると思われる。
- 保護者からの本園の教職員の対応や規律性・信頼性、園のサービスの数値が高かったことは、園や教職員に対する評価が高い水準にあると思われ、昨年度に続いて嬉しい評価をいただいている。
- △情報の伝達・公開について、教職員の数値は昨年度を上回っているのに対して保護者の数値は下回っている。保護者への情報を保護者に確実に伝える手立てを再考する必要がある。

(2) 次年度に向けて

- ・教職員の保育に関する研修を一層深めるとともに、保護者との連携を丁寧に行い、園からの諸情報を周知するよう努めていきたい。
- ・保育環境の整備や清掃にも注力し、園児が生活しやすい環境づくりを行っていききたい。